



登立小だより

卯月号



登立小HP

文責 校長

よいい、ドン

うさあ、走りだそう

咲き誇った桜の季節が過ぎ、新緑の美を感じる頃となりました。二三人の一年生を迎え、児童一六四人、教職員二十九人で、令和七年度のスタートを切りました。一致団結し、より活力ある学校づくりに努力いたします。本年度は「さあ、走りだそう」をスローガンにのびっ子の教育指導を展開します。子供たちは、「なんでも、かんでもつくりだそう」を掲げ、学校生活の工夫と改善に動き出します。ワクワク、ドキドキと胸の高鳴りを感じながら登立小が動き出しました。私たちは、すべてを子供たちの成長、幸福の実現に向けて、誠心誠意、教育指導を展開していきます。その中で、一人一人が光り輝き、ときには、きつくてもぐつと歯を食いしばり、たくましく努力を重ねる強さをもったのびっ子の育成を進めて参ります。皆様方の深いご理解、ご支援、ご協力あつての登立小の教育活動です。多々ご無理申し上げることがあるかと思いますが、どうぞ、よろしくお願いいたします。



入学式

23人の子供たちが入学し、のびっ子の仲間入りをしました。名前を呼ばれたら、大きな声で返事ができる一年生でした。お祝いの言葉にも、元気に、心を込めてお礼が言えました。式では、のびっ子会代表の6年生と2年生がお迎えの言葉を述べ、のびっ子全員で一年生の入学をお祝いしました。会場も色とりどりの花がのびっ子の仲間入り喜んでるように感じられました。



転入及び職員紹介

本年度は7人の教職員の転入がありました。転入者一同、真心を込めて、精一杯、子供たちの教育にあたる所存です。皆様方には、留任者と併せて、ご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

【転入職員】

- ◇教諭 [redacted] ◇教諭 [redacted]
- ◇教諭 [redacted] ◇主任事務職員 [redacted]
- ◇特支補助員 [redacted] ◇特支補助員 [redacted]
- ◇給食調理員 [redacted]



始業式で伝えたこと

春休みになると必ず校歌の歌詞を読みなおします。すると、教育指導の工夫や改善や学校経営で足りないことを見つけるヒントを得ることができます。このことを始業式でのびっ子たちに伝え、学校生活への課題意識を高めて欲しいと願いを込めました。今回は「疑問」がテーマです。歌詞にある「対雲山・筑紫湯って、なに？、どこにあるの？」「工場の煙って、煙突のある工場はないけど？」「のびっ子は、どんな子供になればいいだろう？」と、いつも声になっている歌詞ですが、知らないことがたくさんあります。ふるさとの地理、ふるさとの歴史、そして、のびっ子が目指す姿と、登立小の子供として知っておかなければならないことがたくさんあるようです。そこで、のびっ子に「さあ、探してみよう。見つけてみよう。」と働きかけました。「すすんで、自分で、自分たちで」学びや生活を主体的に展開できるようにと願いを込めて。また校歌には題名がありません。「みんな登立小の校歌の歌詞を考えてみよう。」とも伝えました。登立小の一年が始まります。みんなが自分が備えている主体性に培いながら、心豊かに学校生活を送り、深い学びを通じて、学力、人間性を高めてほしいと願います。始業式でのピカピカの気持ちが、継続し、ギンギンに輝く登立小の学校生活になるようにと願いを込めました。

登立小学校校歌

登立のしぜん

たいうんさんの
たてばうるわし
しらとのほまも
わがまなびやの
にわぞかし

登立のまち

こうばのけむり
いやますさちを
のびゆくまちの
やがてわれらの
すがたなれ

登立の子ども

のぞみはあふれ
ひびをいそしみ
わがまなびやの
なをあげん

「たいうんさん」
「つくしがた」
どこにあるの？

「こうばのけむり」
けむりをだすような
大きな工場は...
ないけどな？

のびっ子は、
どんな子どもになれば
いいの？



校長	[redacted]	少人数・TT	[redacted]	調理員	[redacted]
教頭	[redacted]	英語専科	[redacted]	調理員	[redacted]
教務(理科)	[redacted]	保健・養護	[redacted]	調理員	[redacted]
1年担任	[redacted]	学校事務	[redacted]	図書館司書	[redacted]
2年担任	[redacted]	学校主事	[redacted]	ALT	[redacted]
3年担任	[redacted]	学習支援	[redacted]	AJLT	[redacted]
4年担任	[redacted]	特支補助	[redacted]		
5年担任	[redacted]	特支補助	[redacted]		
6年担任	[redacted]	特支補助	[redacted]		
ひばり1担任	[redacted]	特支補助	[redacted]		
ひばり2担任	[redacted]	給食技師	[redacted]		
わかば担任	[redacted]	給食技師	[redacted]		

先生たちの目標

登立の子どもたちを
笑顔・元気・命かがやく子どもに育てるぞ！

のびっ子の目標

のびっ子 笑顔大作戦

～まず「元気」「優しさ」「勇気」を自分で作り出してみる～

作戦成功へのスローガン

すすんで！ 自分で！ 自分たちで！

～なんでも、かんでも つくりだそう～

こんな「かっこいいのびっ子」に①
「きまりやルールを守るとはかっこいい」

広場でサッカーをしていた小学生が、パスが外れたボールが道路の向こう側に転がったが、回り道をして、横断歩道を渡って取りに行ったのを見て、安全の問題と共に、ルールを守ることが規律あるスムーズな自動車の通行のために大切だと気づかされた。

(女子中学生)

6年生と 教室を訪問し、6年生と話しました。私たち教職員が目指す登立小、そして、のびっ子が目指す登立小(のびっ会)についてです。みんな真剣に、そして、深く、これからの学校の在り方について考えてくれました。毎日、学校のために体を使い、知恵を絞りだし、心を耕しながら過ごしている6年生です。その姿は、まさに、全力、努力です。学校のリーダーとして、これからも大きく、頼もしく成長してくれることを期待しています。共に登立小の歴史を創っていきましょう。



歓迎遠足 全員で遠足に出かけました。総合運動公園までの長い道のりでしたが、1年生も6年生と手をつなぎ、歩き切りました。活動ではのびっ子会のみなさんが計画してくれた集会で楽しみました。一日、晴天の下で、ふるさとの春を満喫し、お家の方が作ってくださったお弁当のおいしさをかみしめながらいただいたのびっ子たちでした。「第一回のびっ子笑顔大作戦」作戦成功でした。



のびっ子の活躍 入学式で一年生をお迎えしたのびっ子たちの輝きがありました。可愛い後輩たちに優しく、笑顔で語りかける姿に、「さすが、お姉さん、頼もしいな、お兄さん」と感嘆しました。立派なのびっ子たちに、これからの学校生活の高まりを期待する登立の大人たちです。

歓迎のことば

新1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私は、みなさんと会えるのをとても楽しみにしていました。学校に来た時、靴箱の前にたくさんの花がきれいに咲いていたと思います。その花は、秋に苗を植え、みんなで寒い日も水やりや草取りをしながら育ててきました。入学式に、みなさんにきれいだな、登立小学校に行くのが楽しみだな、と思ってもらえるようにお世話をしました。また、登立小学校では「笑顔いっぱい大作戦」もやっています。1年生から6年生まで縦割り班をつかって、一緒にドッジボールをしたりおにごっこをしたりします。私は、縦割り班で PKT タイム「パワフルキッズタイム」をするのがとても楽しいです。今年も、のびっ会や体育委員会で、1年生から6年生までみんなが仲良くなり、楽しむことができるような遊びを考えているので楽しみにしてくださいね。最後に、登立小学校で行っている「あいさつ大作戦」を紹介します。今から6年生に、あいさつのお手本を見せてもらいます。

6年生、起立。

「おはようございます。」 「おはようございます。」元気よく、あいさつされた人がうれしくなるようなあいさつと一緒にやっていきましょう。明日から学校での生活が始まります。わからないことがあれば、何でも聞いてください。一緒にたくさん遊びましょう。これで終わります。

のびっ会会長 6年



あとがき 野球界の名将 野村克也氏の著書「ノムラの教え 弱者の戦略99の名言」に「若い時に流さなかった汗は、歳をとったときの涙になる。」というものがあります。若い時に怠けたり、楽をして、流すべき汗を流さないと、歳をとってから泣くことになる。だから、若い時の 苦労は買ってでもしようというものです。厳しい野球界において選手から監督までの長きにわたり、また違う立場の経験から感じ取られた教訓でもあるのでしょうか。奥深い言葉として受け止めます。この言葉について思いを巡らしてみると、言葉にある老若に関わらず、今できること、しなければならぬことに躊躇せず、そして妥協せず、全力を尽くすことだと感じます。そうすることが本物の自分をつくるための要件であり、期を逃さないことの大切さであるとも考えます。実行した際の失敗よりも、実行しなかった後悔は大きいものです。「後悔先に立たず」の思いは持ちたくないものです。仕事においても、立場においても大切にしていきたい考え方です。